

2025 年度 コミュニティマネジメント・インターンシップ 履修案内

国内外の地域・社会課題の解決に挑戦する現場に赴き、
事業〈仕事〉に学び、プロジェクト・マネジメントの実践力を身につけます。

■本インターンシップのねらいは？

大学卒業後、民間企業や地方公務員など様々な職種では、地域や社会が直面する課題を把握し、解決に導く新たな企画を生み出すプロジェクト・マネジメント能力が不可欠です。
このコミュニティマネジメント・インターンシップでは、コミュニティ分野・社会福祉分野の枠組みを超えて、地域・社会課題に対して多面的なアプローチを図っている現場に積極的に出向き、

- ①現場で働く「仕事人」と接して、コミュニティマネジメントの事業の実情を知る。
- ②現場に身を置きながら、社会が直面している課題を探り当て、その解決に向けた道筋を描き出す。
- ③数人のグループで現場に出向き、実践的なチームワークを体験する。

1年をかけて、国内外の派遣先や派遣時期を設定し、受講生とともに柔軟に進めていくプログラムです。本講義は、企業インターンシップと違って、自らの関心に基づいてプログラムを組み立て、展開する点で、本来のインターンシップと言えるものです。

■今年度の担当教員と研究テーマ

水野雅男教授：遊休資産の活用によるコミュニティの再生、被災地の支援と復興まちづくり
関司直也教授：農山村における地域マネジメント、外部人材・関係人口と共働する地域づくり
土肥将敦教授：ソーシャル・ビジネス、ソーシャル・イノベーション

■派遣先は？

コミュニティマネジメントに取り組んでいる組織や団体、まちづくり会社、NPO 法人、国際協力に取り組む NGO などです（※今年度は海外の設定は行わない方向です）。

派遣先の決め方は、あらかじめ教員のネットワークから候補を提示する「プレ設定型」と、受講生の関心をもとに候補を挙げながら検討する「テラーメイド型」の2種類があり、今年度から「プレ設定型」を新たに設けます。

<今年度のプレ設定型の派遣先> ※団体やプログラムの詳細は、説明会でお伝えします。

- ・NPO 法人金澤町家研究会 + NPO 法人金沢アートグミ(石川県金沢市:創造都市の実現化に向けた市民活動)
- ・ボランティアキャンプすず運営協議会(石川県珠洲市:被災地の復興支援と地場産業振興)
- ・株式会社クラダシ(鹿児島県の離島でのプログラムを予定)
- ・NPO 法人遠野山・里・暮らしネットワーク(岩手県遠野市)
- ・NPO 法人みんなの集落研究所(岡山県) + NPO 法人英田上山(あいだうえやま)棚田団(岡山県美作市)

もちろん、「テラーメイド型」での検討もできます。昨年度受講生は、テラーメイド型で自ら派遣先を検討して、以下の場所に赴きました。

- ・駄菓子屋はじめや(山形市)、草柳商店(真鶴町)他…コミュニティ形成拠点「関係案内所」を調査
- ・NPO 法人遠野山・里・暮らしネットワーク(岩手県遠野市)…地方移住の現状やグリーン・ツーリズムの意義を調査
- ・公益信託 BGCT 他(インド・ベンガル州)…日本とは異なる環境下における社会的事業例を調査

■通年の講義では何をするの？

[春学期]

履修生の関心のあるテーマに沿って、2~5人程度にグループを構成し、派遣先を設定します。各派遣先の活動に
関連する先行研究や情報収集を進め、各自の現地調査のテーマを検討し、現地でのインターンシッププログラムを組み立てていきます。※春学期および秋学期ともに担当教員と対面(講義室・研究室)およびオンライン(Zoom)両方で進める予定です。

[夏休み]

現地プログラムの実施は夏休みを想定していますが、受け入れ先の状況によっては、春・秋学期の週末等を利用する場合があります。グループごとに派遣先に滞在して、その団体の業務(作業の手伝いなど)や現場での活動に参加します。その中で、各自の現地調査テーマに沿って、データを収集します。

[秋学期]

調査収集したデータを整理し、必要に応じて追加調査も行いながら、報告書にとりまとめます。さらに、プレゼンテーション資料も作成して、報告会で発表します。

■科目構成と単位:I・II はセット(通年)で履修

コミュニティマネジメント・インターンシップ I (春学期・2 単位)

コミュニティマネジメント・インターンシップ II (秋学期・2 単位)

■履修条件・先行履修要件は？

履修推奨年次は 2 年生および 3 年生で、4 年生の履修も可能です。他の実習科目を履修する年度には、本科目を履修することはできません。

先行履修科目:「基礎演習 I」「基礎演習 II」「フィールドスタディ入門」

■履修生の人数枠と履修方法

・3 名の教員が担当するのは最大 30 名です(教員 1 人あたり原則 10 名以内、変更・調整あり)。

・履修希望者は、まず履修説明会に参加してください。

履修説明会:4/10(木)の昼休み 13 時~(@心理学実験室)と 5 限(@心理学実験室)に実施(どちらかに参加を)。

その上で、受講希望者は、初回授業 4/17(木)@心理学実験室に出席してください。

万一、履修説明会に出席できない人は、事前に必ず今年度担当教員に連絡してください。

その他質問があれば、2025 年度担当教員(水野、土肥、函司)まで気軽に相談してください。

ゼミでのフィールドワークとは、また違った派遣先での活動や新しい仲間、現場の皆さんとの出会いが待っています。皆さんの受講をお待ちしています。